

地盤汚染対策の信頼性向上と合理化に向けて

地盤構造物の設計に性能設計が取り入れられて久しいですが、地盤汚染対策や地盤材料の環境安全性の評価においては、依然として関連法令や基準、公定試験法に準拠した対応が行われています。対策の要否と仕様、対策完了の判断を合理的かつ信頼性をもって、性能設計に基づいて実施するためには、地下水中の有害物質濃度の適切な評価・予測技術が必要となりますが、課題が多いのが現状です。さらには、環境問題という性格上、想定される環境リスクや計測結果をステークホルダーと共有し、合意を着実に形成しながら対策を進めることも重要です。

本号では、この課題解決に向けて地盤工学会「地盤環境汚染対策の科学的合理性判定のための調査・試験・評価法に関する研究委員会（2019～2022年度）」で取り組んできた、調査・試験・評価方法に関する近年の状況や新たな提案、リスクコミュニケーションに関する提言を紹介します。本号の特集が様々な地盤環境問題の対策における設計の合理化、信頼性向上の一助となれば幸いです。

(齋藤 和, 阪田 暁, 石黒 直紀, 黒田 卓也, 豊田 智大, 眞木 陸, 荒木 裕行)

総説	地盤環境汚染対策の合理化に向けて 乾 徹	1
論説	科学的合理性の高い溶出源評価の古くて新しい考え方 肴倉 宏史	5
論説	人為由来の地下水汚染リスク評価の課題 中島 誠/鈴木 弘明	9
論説	地盤環境問題におけるリスク認知と価値観の移り変わり 議論の記録と実務的課題の共有に向けて 渡邊 保貴/龍原 毅/小澤 一喜/大塚 義一	13
報告	再生資材の環境安全性評価試験の現状と課題 加藤 雅彦/乾 徹/肴倉 宏史	20
報告	上向流カラム通水試験の国際・国内標準化とその活用 保高 徹生/藤川 拓朗/肴倉 宏史	24
報告	長期安定性評価のための還元条件・乾湿繰返し暴露を考慮した溶出試験案 小川 翔平/加藤 雄大/加藤 雅彦/肴倉 宏史	30

報告	地盤汚染対策の信頼性向上と合理化に向けて 自然由来重金属等を含有する掘削土を活用した対策盛土とそのモニタリング 門間 聖子	36
報告	建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応 “自然由来マニュアル”の改訂 品川 俊介	40
報告	吸着層工法に適用する吸着層材料の性能評価方法 井本 由香利／保高 徹生	46
寄稿	地盤工学会 歴代会長に聞く 日下部 治元会長（在任期間：2010～2011） 日下部 治 (担当 栗本 悠平)	50
講座	地盤工学における模型実験 第4回 模型実験における測定技術 西岡 英俊／上野 勝利 (担当 脇中 康太)	56